

第70回青少年読書感想文全国コンクール募集要項

川崎市立小学校情報教育研究会

1.趣旨

- 子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- より深く読書し、読書の感動を文章に表現することとおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

2.応募区分

- 小学校低学年の部(1,2年生)／自由読書・課題読書
- 小学校中学年の部(3,4年生)／自由読書・課題読書
- 小学校高学年の部(5,6年生)／自由読書・課題読書

3.対象図書

(1)自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

※ブックレット(本文49ページ以上のもの)は対象とします。

※教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌(別冊付録を含む)、パンフレット類、月刊誌、日本語以外で書かれた図書および主催者の指定した図書は対象としません。

※紙媒体での書籍に限りますので、電子書籍を読んだ感想文は、対象としません。

(2)課題読書

主催者の指定した図書(課題図書)

4.用紙・字数

○今年度から、作品の提出方法が2通りになります。手書きによる原稿用紙かギガ端末のドキュメントによる提出の2通りです。(ドキュメントの場合は、1ページを20字×20行にして作品の文字数を調整してください。)

○文字数について(入賞作品として選ばれた場合は、字数いっぱいを書きましょう。

小学校低学年の部(1,2年生) 20字×20行×2枚(改行の空白含め 800字以内)

小学校中学年の部(3,4年生) 20字×20行×3枚(改行の空白含め1,200字以内)

小学校高学年の部(5,6年生) 20字×20行×3枚(改行の空白含め1,200字以内)

○題名には、「～をよんで」のような題をさけ、工夫してつけてください。

○句読点、かぎかっこはそれぞれ1字に数えます。改行のための空白も字数として数えます。

◎今年度から、ギガ端末のドキュメント→(1ページあたり400字)に書いて川崎市の地区審査に応募します。

(低学年の人は、手書きの作品を担当の先生にドキュメントで打ちこんでもらって応募しても構いません。)

○川崎市の地区審査で上位入賞した作品は、B4版原稿用紙に作品を手書きしてもらいます。この場合は、本文を1行目から書き出してください。(題名・学年・名前は欄外に書いてください。)

5.応募作品

◎校内しめ切り 8月30日(金) 担任の先生→コンクール担当 川瀬先生